

| 発生日時                                      | 事故の型/起因物                 | 災害発生状況・原因                                                                                                                         |
|-------------------------------------------|--------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| R8.1.10.<br>2026<br>10:00                 | 墜落・転落<br>立木等             | 敷地内の庭木剪定中に脚立上(高さ3.5m)から転落したもの。                                                                                                    |
| 事業場<br>規模 10～29名 業種 教育・研究業 70代 用務員 経験 2年  |                          |                                                                                                                                   |
| R8.1.21.<br>2026<br>10:00                 | 激突され<br>フォークリフト          | 事業場内において人の立ち入りを制限がされている区画内に、労働者が立ち入り荷役機械に轢かれたもの。                                                                                  |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 港湾運送業 60代 経験 48年        |                          |                                                                                                                                   |
| R8.1.27.<br>2026<br>10:00                 | 飛来・落下<br>その他の材料          | 解体現場において、解体物片を集積場に落としたところ、集積場で作業をしていた被災者に激突した。                                                                                    |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 土木工事業 60代 作業員 経験 12年    |                          |                                                                                                                                   |
| R8.2.3.<br>2026<br>15:10                  | 墜落・転落<br>ゴンドラ            | 可搬式ゴンドラに乗り、資材の運搬をしていたところ、突りょうが脱落し、突りょうを固定するワイヤーロープの片方が切れ、ゴンドラが傾き、足場板とともに墜落した。                                                     |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 その他の建設業 30代 建設作業員 経験 5年 |                          |                                                                                                                                   |
| R8.3.4.<br>2026<br>10:00                  | 切れ・こすれ<br>その他の用具         | 線路内にて鎌を使用した草刈り作業を行っていたところ、右ふくらはぎから大量出血していたため、救急搬送されたのち、加療していたものの亡くなったもの。                                                          |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 鉄道・軌道・水運・航空業 40代 経験 7年  |                          |                                                                                                                                   |
| R8.3.29.<br>2026<br>10:00                 | 感電<br>送配電線等              | 変電設備更新のため、当該設備の電流を測定していたところ、高電圧電線(6600V)に接近若しくは触れたため、感電し、加療していたものの亡くなったもの。                                                        |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 鉄鋼業 30代 経験 17年          |                          |                                                                                                                                   |
| R8.4.4.<br>2026<br>11:40                  | 交通事故(道路)<br>乗用車、バス、バイク   | 信号機のない交差点(双方に一時停止標識無し)において、被災者が運転する軽二輪車と他者が運転する軽四輪車が衝突し、頭部を強く打ち付けた。                                                               |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 通信業 50代 経験 24年          |                          |                                                                                                                                   |
| R8.4.27.<br>2026<br>16:00                 | 飛来・落下<br>掘削用機械           | クレーン機能付きバックホウにて、立坑内部にあるミニバックホウをつり上げたところ、バックホウのフックからミニバックホウを吊っていた吊り具が外れて、ミニバックホウが落下し、鋼矢板の間に労働者が挟まれたもの。                             |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 土木工事業 40代 経験 25年        |                          |                                                                                                                                   |
| R8.5.20.<br>2026<br>12:00                 | 激突され<br>その他の材料           | ミキサー内の付着物を落とす作業中、剥がれた付着物(重量約80Kg)が被災者に激突したもの。                                                                                     |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 鉄鋼業 70代 経験 1年           |                          |                                                                                                                                   |
| R8.5.21.<br>2026<br>2:00                  | 交通事故(道路)<br>トラック         | トラックを運転中、トンネルの入り口の壁面に激突したもの。                                                                                                      |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 道路貨物運送業 50代 経験 7年       |                          |                                                                                                                                   |
| R8.5.21.<br>2026<br>16:55                 | はさまれ・巻き込まれ<br>フォークリフト    | 被災者はフォークリフトでコイル(直径約1m、質量約1t)を運搬していた。保管場所へコイルを置くため、コイルとフォークリフトの間に入り作業をしていたところ、コイルが倒れ、コイルとフォークリフトのマストとの間に胴体をはさまれた。加療していたものの亡くなったもの。 |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 鉄鋼業 50代 経験 18年          |                          |                                                                                                                                   |
| R8.5.25.<br>2026<br>16:00                 | はさまれ・巻き込まれ<br>その他の動力運搬機  | バキュームカーの点検作業を行った際に、タンクとハッチの間に挟まれたもの。                                                                                              |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 清掃・と畜業 20代 経験 2年        |                          |                                                                                                                                   |
| R8.6.18.<br>2026<br>9:55                  | 墜落・転落<br>脚立              | 個人宅のエアコン取替工事に従事していた被災者が地面に倒れているところを発見された。脚立を使用中に墜落したものと推定される。                                                                     |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 建築工事業(木建以外) 50代 経験 3年   |                          |                                                                                                                                   |
| R8.6.30.<br>2026<br>10:18                 | はさまれ・巻き込まれ<br>その他の一般動力機械 | ケーブルをドラムに巻き付けるため、機械にドラムをセットした際に、回転するドラムとケーブルに腕が巻き込まれたもの。                                                                          |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 非鉄金属製造業 20代 経験 0年       |                          |                                                                                                                                   |

| 発生日時                                | 事故の型/起因物                  | 災害発生状況・原因                                                                         |
|-------------------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| R8.7.3.<br>2026<br>6:07             | 崩壊・倒壊<br>荷姿のもの            | トラックの荷台で荷物の渡し作業を行っている最中、約1トンの積み荷が崩れ、下敷きになったもの。                                    |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 道路貨物運送業 60代 経験 3年 |                           |                                                                                   |
| R8.7.29.<br>2026<br>14:25           | 激突され<br>整地・運搬・積み込み用機<br>械 | 整地用の大型建設機械による均しを行っており、運転手が大型建設機械を後進させたところ、後方にいた被災者を軋轢した。                          |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 土木工事業 50代 経験 1年   |                           |                                                                                   |
| R8.8.17.<br>2026<br>11:40           | 高温・低温の物との接触<br>高温・低温環境    | 倉庫内で梱包・出荷作業に従事していた被災者が体調不良を訴えたため休憩させていたが、その後、意識消失状態で発見された。救急隊が確認したところ、心肺停止状態であった。 |
| 事業場<br>規模 9名以下 業種 商業 40代 経験 0年      |                           |                                                                                   |